

学習のしおり



- 1、目次
- 2、国語
- 3、社会
- 4、数学
- 5、理科
- 6、英語
- 7、音楽
- 8、美術
- 9、保健体育
- 10、技術家庭

2025年度

2年

河内長野市立千代田中学校

●学習目標

- 知識・技能
漢字などの使い方を理解し、文字を楷書で丁寧に書く。また言語の仕組みに気づく。
古典を中心とした伝統的言語に触れるとともに、言葉の特徴やきまりを理解する。
- 思考・判断・表現
本や文章に関心を持ち、内容を捉え自分自身のものの見方や考え方を広める。
目的や意図に応じて文章の構成を考え、自分自身の考えや気持ちを文章にする。
目的や場面に応じて工夫して話し、相手の意図を考え、話題の方向を捉え積極的に会話に参加する。
- 主体的に学習に取り組む態度
日々の学習に前向きに取り組み、言葉がもつ価値に気づき、言語文化を大切にして、思いや考えを伝えようとする。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 中学校国語2 光村図書 教科書 中学書写 教育出版 副教材 確認から発展へ(白ブリ)2 学宝社 副教材 あかねこ漢字スキル 光村図書(ワーク) 副教材 文法練習ノート 2 光村図書 副教材 漢字ノート	持ち物	○毎時間必要なもの 教科書・漢字ノート・あかねこ漢字スキル・文法練習ノート・ファイル ○必要に応じて準備するもの ・書写の教科書
学習の進め方	○漢字 正確な文字を理解するために、小テストを繰り返し行い、知識の定着を目指します。 ○音読 声を出して読むことで、文章のリズムを理解し、理解する力を養います。 ○読解 内容の正確な把握ができるように、教科書以外の文章も取り入れ、細かく丁寧な読み取りができる力をつけます。 ○発表 友達の話聞き、自分自身がどう考えるかを言葉にできる力を養います。 ○書写 様々な字体に触れ、用途に応じた字体や文体の使い方を学びます。		
学習上の留意点	＊新しく学習する漢字は、形や読み、部首など確認しながら覚えるようにしてください。 ＊新しい単元に入る時は、教科書をじっくり読むことから始めてください。 ・言葉の意味やわからないところがあれば調べましょう。 ・登場人物の気持ちや筆者の意見を読み取ることを心掛けましょう。 ＊自分の考えを積極的に発表してください。 ・人の話をしっかり聞き、自分の意見と比べることで自分の考えを深めてください。 ＊ノートはただ単に黒板を写すことではありません。見返したときに授業を思い出せる自分だけのノートを作る努力をしてください。 ・他の人の考えや、新しい知識などはノートにメモを取っておくことが大切です。 ＊国語の問題には、決まった答えが1つとは限らないので、ワークで学習する時間は、「自分の力で解く」ことを意識し、自分の「解答」を作ってください。		

学習計画			評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点		評価の場面・方法
4	見えないだけ アイスプラネット	中間テスト	知識・技能	○伝統的な言語の文化に積極的にとりくもうとしている	○授業での取り組み態度（観察） ○提出物(点検)ノート・プリント・漢字練習等
5	枕草子 熟語の構成 敬語			○言語表現における効果や技能を理解している	○定期・実力テスト
6	クマゼミ増加の原因を探る 「自分で考える時間」を持つ			○丁寧な文字を書こうとしている	○小テスト ○書写作品
7	短歌に親しむ 短歌を味わう 文法	期末テスト	思考・判断・表現	○他人の話の内容を的確につかんでいる	○授業での取り組み態度（観察） ○提出物(点検)ノート・プリント等
9	文法 言葉の力 ヒューマノイド			○説得力のある話ができる	○定期・実力テスト
10	字のない葉書 同訓異字			○適切な言葉を選ぶことができる	○小テスト
11	モアイは語るー地球の未来 源氏と平家 「平家物語」扇の的	中間テスト	思考・判断・表現	○表現上の工夫や、語句のまとまりを理解することができる	○作文など
12	書写 文法			○文章を読んで自分の意見を持つことができる。	
1	「徒然草」仁和寺にある法師 「漢詩」	期末テスト	主体的に学習に取り組む態度	○意欲的に参加している。 ○ノートを整理している。 ○家庭学習の課題を期限や条件に沿って行うことができる ○暗唱などの発表課題に前向きに取り組んでいる	○授業での取り組み態度（観察） ○提出物(点検)ノート・プリント・漢字練習等
2	「走れメロス」 月夜の浜辺			○小テスト	
3	類義語・対義語 君は「最後の晩餐」を知っているか 同音異義語 鍵				

*「読書」・「情報」・「漢字」「漢字に親しもう」・「文法への扉」・「言葉」は適宜学習します。

*「書写」実施時間は、事前に連絡します。

*「書くこと」に関する単元は、課題にします。

* 授業内容・順序については、進度によって前後させることがあります。

●学習目標

- 我が国の国土と歴史、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から地理や歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

＜知識・技能＞

- 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連、伝統と文化の特色などを多面的・多角的に考察したり、地理的な課題や歴史に見られる課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

＜思考・判断・表現＞

- 日本や世界の地域に関わる諸事象や歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとしている。

＜主体的に学習に取り組む態度＞

●学習を進めるに当たって

材 使 用 教	「社会科 中学生の地理」 帝国書院 「社会科 中学生の歴史」 帝国書院 「中学校社会科地図」 帝国書院	持 ち 物	・教科書 ・ファイル ・地図帳 ・用語集 ・ワーク など
学習の 進め方	《確かな学力を身につけよう》 ○ 授業を前向きな姿勢で集中して受けることができるようにしておく。 ○ 発問に対して、積極的に考え、自分の意見を言えるようにする。 ○ 作業を丁寧に行い、資料を活用し、まとめる力を身に付けるようにする。 《家庭学習》 ○ 予習・復習を大切にし、授業で学習した内容を家庭で確認し、整理しておく。 ○ ニュースや新聞等を見る習慣をつける。 《定期テスト》 ○ 授業の内容や用語などの意味をまとめて理解しておく。 ○ グラフや表などの統計資料や歴史の史料の読み取りをできるようにしておく。 ○ 時間内で解答できるように、時間を意識して解答に挑戦する。		
学習上の 留意点	○ 持ち物を忘れずに持ってくるようにする。 ○ 聞くととき、話し合うとき、意見を言うとき、考えるときなど、その場に応じて学習に参加する。 ○ 基礎基本の定着を意識することと、さらに相互関係や因果関係など、他との関連性についても意識して学習する。		

令和7年度

●学習内容及び評価について

学習計画			評価に当たって		
月	単元計画		試験	評価の観点	評価の場面・方法
	地理的分野	歴史的分野			
4	第3部 日本の様々な地域 第1章 身近な地域の調査	第3章 武家政権の展開と世界の動き 1. 大航海によって結び付く世界	知識・技能	・学習内容に関する知識をもとに、その内容を理解している。 ・諸資料からさまざまな情報を効果的に調べまとめている。	・ファイル ・定期テスト ・提出課題
5	第2章 日本の地域的特色	2. 戦乱から全国統一へ			
6		3. 武士による全国支配の完成			
7	第3章 日本の諸地域 1、九州地方	4. 天下泰平の世の中	思考・判断・表現	・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連について考察している。 ・社会的事象について、多面的・多角的にとらえ、課題の解決に向けて、思考・判断したことを表現している。	・ファイル ・定期テスト ・提出課題
9	2、中国・四国地方	5. 社会の変化と幕府の対策			
10					
11	3、近畿地方	第4章 近代国家の歩みと国際社会 1. 欧米諸国における「近代化」	主体的に学習に取り組む態度	・学習した内容について、自分でまとめている。 ・日本や世界の地域に関わる諸事象や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとしている。	・授業に取り組む態度（・話し合い活動） ・ファイル ・提出課題
12	4、中部地方	2. 開国と幕府の終わり 3. 明治政府による「近代化」の始まり			
1	5、関東地方				
2	6、東北地方	4. 近代国家への歩み	期末テスト		
3	7、北海道地方	5. 帝国主義と日本			

●学習目標

- 文字を用いた式について、計算したり変形したりする能力を養い、連立方程式について理解し、活用できる能力を育てる。
- 基本的な平面図形の性質について、理解を深めるとともに、数学的な推論の意味や方法を理解し、論理的に考え表現する能力を育てる。
- 一次関数について理解するとともに、関数関係を見だし表現する能力を育てる。
- 不確定な事象を調べることを通して、確率について理解し用いる能力を育てる。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 宿題用ノート ワーク ファイル 2 個
・教科書「新しい数学 2」東京書籍 ・教科書ワーク「よくわかる数学の学習」 ・ファイル ・クイックドリル 96	持ち物
学習の進め方	＜確かな学力を身につけよう＞ ・授業を前向きな姿勢で集中して受ける。 ・積極的に発表や質問をする。 ・分からない部分はその日のうちに解決する。 ＜家庭学習について＞ ・復習を大切にし、授業の内容を確認しておく。 ・学習した内容をワーク等で、練習する。 ・宿題プリントを解き、復習をする。 ＜定期テストについて＞ ・教科書、授業プリント、よくわかる数学、「クイック 96」、宿題プリントを、しっかり見直しましょう。 ・授業の内容をしっかりと確認し、反復練習をする。 ・解き方や公式を理解し、使えるようにする。
学習上の留意点	私たちは生活の中で、いろいろな計算を使います。そして様々な活動をするときに、どの方法で取り組めば能率的に行えるだろうかということを考えます。また、人に何かを説明するとき、順序立てて話さないと言いたいことがうまく伝わらないこともあります。数学は計算力だけでなく、そのような力をつけるための時間です。だから答えを出すことだけを考えるのではなく、答えを導き出す過程を大切にしてください。

令和7年度

●学習内容及び評価について

学習計画			評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点		評価の場面・方法
4	1 章 文字式を使って説明しよう 1 節 式の計算	中間テスト	知識・技能	○文字式の計算や方程式が解ける。 ○一次関数の関係を表、式、グラフに表すことができる。 ○図形に関する技能を身につけている。 ○確率を求めることができる ○連立方程式、一次関数、平面図形、確率についての知識を身につけている。	○授業観察 ○定期テストなど ○宿題プリント ○レポート
5	2 章方程式を利用して問題を解決しよう 1 節 連立方程式とその解き方				
6	2 節 連立方程式の利用				
7	3 章 関数を利用して問題を解決しよう 1 節 1 次関数	期末テスト	思考・判断・表現	○事象を数学的な推論の方法を用いて論理的に考えたり説明することができる	○授業観察 ○レポート ○定期テストなど ○宿題プリント
9	2 節 1 次関数の性質と調べ方 3 節 2 元 1 次方程式と 1 次関数 4 節 1 次関数の利用				
10	4 章 図形の性質の調べ方を考えよう 1 節 説明のしくみ				
11	2 節 平行と角 3 節 合同な図形	中間テスト	期末テスト		
12	5 章 図形の性質を見つけて説明しよう 1 節三角形				
1	2 節平行四角形				
2	6 章 起こりやすさをとらえて説明しよう 1 節確率 2 節確率による説明	学年末テスト	主体的に学習に取り組む態度	○意欲関心をもって課題に取り組んでいる。 ○プリントに授業内容を整理している。 ○家庭学習を行うことができる。 ○提出物を期日までにやり遂げる	○授業観察 ○レポート ○定期テストなど ○宿題プリント
3	7 章 データを比較して判断しよう 1 節 四分位範囲と箱ひげ図				

●学習目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を はたらかせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを 通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために 必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- ①自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- ②観察、実験などを行い、科学的に探究する力を 養う。
- ③自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

●学習を進めるに当たって

使用教材	○教科書／未来へひろがるサイエンス ○ノート ○ワーク／理科の自主学習 ○タブレット	持ち物	○教科書 ○ノート ○ワーク ○タブレット
学習の進め方	《確かな学力を身につけよう》 ○自然の様々な現象に興味・関心を持とう。 ○学習の目標をとらえ、授業は真剣に取り組もう。 ○観察・実験レポートはわかりやすく工夫して書こう。 ○宿題はもちろん、自分で課題を見つけ、家庭学習をしっかりとやろう。 ○わからないところは、自分で調べたり、誰かに質問したりして、必ず解決しよう。 《家庭学習》 ○復習はその日のうちに行い、授業を思い出しながら、ノート、プリント、問題集などをもう一度見直す。(わからないところはそのままにしないでどんどん質問しよう。) ○KGノート、自主学習ノートなどを活用して、問題集やプリントの問題をしてみよう。 《定期テスト》 ○テスト範囲は、テスト一週間前には通知します。 ○教科書・問題集などをよく見直し、十分に理解しておこう。 ○練習問題・ワークができるようになるまで、繰り返しやろう。 ○学習計画をきちんとたてて、実行していこう。		
学習上の留意点	○教科書、ノートは必ず授業が始まる前に用意しておこう。 ○理科室への移動はチャイムの鳴る前に完了しておこう。 ○授業は真剣に、集中して、積極的に取り組もう。 ○先生や発表者の話をしっかり聞こう。 ○実験によっては危険な薬品を使うことがあります。また、ガラス器具や危険をとまなうものもあります。先生の指示がある前から器具に触れたり勝手なことをしないこと。また、実験中もふざけないこと。 ○実験等での活動の中で、協力して取り組みましょう		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	1. 化学変化と原子・分子 1章 物質の成り立ち 2章 物質の表し方 3章 さまざまな化学変化 4章 化学変化と物質の質量 単元のまとめ	中間テスト	知識・技能 ○自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則等を理解している。 ○生徒が 自然の事物・現象についての観察, 実験の基本操作を習得している。 ○観察, 実験の計画的な実施, 結果の 記録や整理, 資料の活用の仕方などを身に付けている。	・テストの知識・技能の観点 ・小テストの知識・技能の観点 ・実験レポート ・実験中の態度など
5				
6				
7	2. 生物の体のつくりとはたらき 1章 生物の体をつくるもの 2章 植物の体のつくりとはたらき	期末テスト		
8				
9	3章 動物の体のつくりとはたらき 4章 動物の行動のしくみ 単元のまとめ 3. 天気とその変化 1章 地球をとり巻く大気の様子 2章 大気中の水の変化 3章 天気の変化と大気の動き 4章 大気の動きと日本の四季 単元のまとめ	実力テスト	思考・判断・表現 ○生徒が自然の事物・現象の中に問題を見いだせる。 ○見通しを もって観察, 実験などを行い, その結果を分析して解釈することができる。 ○科学的に探究する過程において思考・判断・表現をしている。	・テストの思考・判断・表現の観点 ・小テストの思考・判断・表現の観点 ・実験レポート、実験中の協力 ・発言内容 など
10				
11				
12	4. 電気の世界 1章 電流の性質 2章 電流の正体 3章 電流と磁界 単元のまとめ 5. 2年時のまとめと 3年時に向けて	中間テスト		
1				
2				
3		期末テスト	主体的に学習に取り組む態度 ○生徒が自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもって 振り返ることができる ○さまざまな問題点に対し、科学的に探究することができる。	・持ち物、忘れ物 ・授業態度 ・ノート ワーク等の整理 など
4				
5		チャレンジテスト		
6				
7		学年末テスト		
8				

●学習目標

- 聞くこと、読むこと、話すこと(やりとりや発表)、書くことの力をバランスよく伸ばし、実際のコミュニケーションで活用できるようにする。【知識及び技能の習得】
- 場面や状況などに応じて、身近な話題について情報や考えを理解したり、自分の考えを表現し、伝え合ったりすることができる力を身につける。【思考力・判断力・表現力等の育成】
- 異文化理解を通して視野を広げ、相手に配慮しながら主体的に英語を用いてコミュニケーションをはかろうとする姿勢を身につける。【学びに向かう力、人間性等の涵養】

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 Sunshine English Course 2 授業配布プリント 聞きトレ(浜島書店)	持ち物	教科書 英語ノート めきめき English(ワーク) ファイル
学習の進め方	<確かな学力を身につけよう> ・間違いを恐れずに実際に英語を使い、積極的にコミュニケーションをとるようにしましょう。よくわからない部分があっても、読み続けたり、聞き続けることが重要です。 ・「聞く」「読む」「話す(やりとりや発表)」「書く」の4つの力をバランスよく身につけるため、授業中の先生の指示に従って効率よく学習しましょう。 ・先生の発音をしっかり聞き、英語らしいリズムやイントネーションを意識しながら適切な声量で音読しましょう。 <家庭学習について> ・短時間でよいので、毎日、継続して学習するようにしましょう。 ・デジタル教科書で音源を何度も聞きながら音読練習しましょう。 ・授業で学習した内容を、その日のうちに復習しましょう。 (例) 教科書を音読する、単語をノートに書いて練習する、本文を暗唱する。 ・単語や本文を覚えるときは、声に出しながら書くと効果的です。(身体の五感を使って学ぶ) <定期テストについて> ・教科書やノート(プリント含む)、ワークを丁寧に見直して、間違った部分をもう一度やっておきましょう。 ・教科書の文を音読・暗唱できるようにしましょう。		
学習上の留意点	・チャイム(本鈴)で授業がスタートできるよう、授業の準備を済ませて、着席しておきましょう。忘れ物をしないように。 ・間違いを恐れず、授業中の活動に積極的に取り組みましょう。 ・ペアワークやグループアクティビティでは協力して取り組みましょう。 ・よくわからないことや疑問点があれば、質問するようにしましょう。 ・課題には粘り強く丁寧に取り組み、提出期限を必ず守りましょう。 ・宿題をきちんと仕上げて、授業に臨むようにしましょう。		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	Pro1 “New Start” 未来の表現,動名詞 Step1 “簡単な表現で言いかえよう”	中間テスト 期末テスト	知識・技能 ○音声、語彙、表現、文法、言葉の働きなどを理解し、それらを課題や状況に合わせて用いる(聞いたり、読んだり、話したり、書いたりする)技能を身につけているか	ペーパーテスト 授業でのワークシート 音読の取り組み 英作文
5	Pro2 “Koshien Project in Africa” 接続詞 that、when、if Power-Up1 “天気予報を聞こう”(will 復習等)			
6	Step2 “魅力を伝えるためのコツを知ろう” Pro3 “Taste of Culture” 不定詞 Our Project4			
7	“海外でヒットするラーメンのCMを作ろう” Reading1 “The Three Dolls” Power-Up2 “電話をかけよう”			
9	Pro4 “Leave Only Footprints” must,have[has]to～ Power-Up3 “レストランで食事をしよう”			
10	Step3 “わかりやすい見出しをつけよう” Pro5 “Work Experience” how to、look+形容詞、give+人+もの			
11	Pro6 “High-Tech Nature” 比較級、最上級、as～as… Power-Up4 “メールで近況報告をしよう”	中間テスト 期末テスト	思考・判断・表現 ○英文を聞き、質問や内容を理解し、適切に応じることができるか ○英語特有の音を意識しながら音読しているか ○場面に応じた態度や英語表現で、話したり書くことができるか(発音/発表態度)	ペーパーテスト パフォーマンステスト(スピーチ、スピーキングやリトリ、インタビュー等) 音読の取り組み 英作文
12	Step4 “相手にわかりやすい説明をしよう” Our Project5 “日本のおすすめスポットを紹介しよう” Reading2 “Friendship beyond Time and Borders”			
1	Pro7 “Unique Animals” the を使う比較表現、teach 等+人+how to～ Pro8 “A Hope for Lasting Peace” 受け身			
2	Power-Up5 “飛行機のアナウンスを聞こう” Step5 “説得力のある説明をしよう”			
3	Our Project6 “My Hero の魅力を伝えよう” Reading3 “Apollo13”			
			主体的に学習に取り組む態度 ○授業中、積極的に発表しているか ○わからない部分があっても、聞き続けたり話そうとしているか ○聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとしているか ○課題への取り組み	パフォーマンステスト 自己評価(ふり返しシート等) 提出課題

●学習目標

- 音や音楽への興味・関心を養い、音楽活動の楽しさを体験することを通して、生活を明るく豊かなものにする態度を育てる。
- 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、様々な鑑賞を通して音楽の良さや多様性を感じ取る。
- 豊かな音楽活動をめざし、基礎的な表現(歌唱・器楽・創作)を身に付ける。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 中学生の音楽2・3上 (教育芸術) 中学生の器楽	持ち物	教科書2・3上 器楽 筆記用具 アルトリコーダー ファイル (ワーク)
学習の進め方	〔豊かな学力を身につけよう〕 ○興味・関心をもって授業に臨む。 ○授業の準備をきちんとする。(忘れ物をしない) ○話をよく聞き、意欲的に練習や活動に参加する。 ○授業の中で学習した曲について、意見や感想を持つようにする。 〔家庭学習〕 ○実技の練習(歌・リコーダーなど)を行うように指導する。 〔定期テスト〕 ○実技テストは基本として授業時間内に行う。 ○毎回の授業での活動や練習を大切にする。 ○定期テストは每学期行う。授業内容をしっかりと理解すること。		
学習上の留意点	合唱は一人ではできない体験です。みんなと協力してのびのびと表現ができる雰囲気を作り、授業を通して音楽のもつ美しさ、素晴らしさを感じとり意欲的に取り組みましょう。また美しいハーモニーを作ったり、よりよい演奏をするためには「聴く」ということも大切なことです。「音」はすぐに消えてしまう1回限りのものなので、集中して曲や音を聴くようにしましょう。 リズム感も音楽には欠かせない要素の一つであることを理解し、体で感じながらリズム感を養うよう努力しましょう。		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	校歌 「翼をください」 「アイノカタチ」	知識・技能	○声部の役割と全体の響きとの関わりを理解してどのように音楽表現するかについて思いや意図をもっているか。 ○楽器の特徴をとらえ正しい奏法を身につけ表現しているか。 ○さまざまな音楽の背景にある文化や歴史を総合的に理解し聴くことができているか。	歌唱、器楽 実技テスト 定期テスト ワークシート ワーク
5	My Voice! ～思いに歌声をのせよう～ 「夏の思い出」			
6	「サンタルチア」 鑑賞「フーガ ト短調」 「やさしさに包まれたなら」			
7	「音楽を形づくっている要素」	期末テスト		
9	「荒城の月」 「ミュージックフェスティバルの曲」	思考・判断・表現	○歌詞の内容や曲想を感じ取りながらどのように表現したらよいか自分なりの思いや意図を持っているか。 ○声部の役割と全体の響きとの関わりを理解し、表現を工夫して歌っているか。 ○曲想にふさわしい歌い方で表現しているか。 ○日本の音楽の特徴を感じ取って聴くことができているか。	歌唱、器楽 定期テスト 実技テスト ワークシート ワーク
10	指揮について 鑑賞「交響曲第5番ハ短調 オーケストラの楽器			
11	「Joyful, Joyful」 「瑠璃色の地球」			
12	指揮について 「ハートのアンテナ」 鑑賞「歌舞伎・長唄（勧進帳）」	期末テスト		
1	鑑賞「文楽」「義太夫節」 「生活や社会の音楽」	主体的に学習に取り組む態度	○積極的に「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」に取り組むことができたか。 ○曲想を味わい、イメージを持って聴く学習に関心を持ち、主体的に取り組もうとしているか。	歌唱、器楽 定期テスト 実技テスト ワークシート ワーク
2	「My Own Road」 「桜」			
3	鑑賞ミュージカル			
		学年末テスト		

●学習目標

- 主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を想像していく意欲と態度を高めよう。
- 対象を深く見つめ感じ取る力や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培おう。
- 豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する能力を伸ばそう。
- 自然の造形、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術との関りに関心を持ち、良さや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高めよう。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 美術2・3上 学びの実感と広がり 美術2・3下 学びの探求と未来 (日本文教出版) 副教材 美術資料 (浜島書店)	持ち物	教科書 美術資料 ノート 絵の具セット 筆記用具
学習の進め方	[確かな学力を身につけよう] ○学習のねらいをしっかりとらえ、目標をもって授業に臨もう。 〈表現活動〉 ・豊かな発想力・計画的な構想力のもと試行錯誤をしながらも粘り強く取り組み、達成感や充実感を味わおう。 〈鑑賞活動〉 ・美術作品などに対して自分の価値意識を持って味わい、自身の意見や感想をしっかりと持とう。 [家庭学習] ○テレビや新聞などで美術関連の番組や記事などに興味・関心を持とう。 ○美術館や博物館で本物に触れる機会をつくろう。 ○自分の作品を飾るなどして、生活の中に生かそう。 [定期テスト] ○定期テストは毎学期行う。 ○授業内で行うテスト範囲についての説明をしっかりと理解すること。 ○定期テストとは別に実技テストも実施する。		
学習上の留意点	○チャイム着席を守ろう。 ○授業に必要なものを忘れないようにしよう。 ○説明をしっかりと聞き、授業のねらいを持とう。 ○創意工夫をして粘り強く取り組み、達成感を味わおう。 ○後片付けは責任をもってきちんとしよう。 ○作品の制作ペースには個人差があるため補習や家庭学習で補い、きちんと仕上げて、期限を守って提出しよう。 ○配布した資料は、貼り付けるなどしてきちんと整理しよう。		

令和6年度

●学習内容及び評価について

学習計画			評価に当たって	
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	オリエンテーション 鑑賞「アントニ・ガウディ」	期末テスト	知識・技能 ○感性や造形感覚を働かせ、形や色彩などの基礎的な表し方を身に付けている。 ○自分の意図に応じて材料や用具を生かしたり、制作の順序を考えたりするなど、創意工夫している。	定期テスト ワークシート 作品
5	鑑賞「鳥獣人物戯画」 4コマ漫画制作			
6	鑑賞「百鬼夜行絵巻」 妖怪制作			
7	墨で描く			
9	鑑賞「あの日を忘れない」	期末テスト	思考・判断・表現 ○感性や想像力を働かせ、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に豊かに発想することができる。 ○形や色彩の構成などを工夫し、心豊かな表現の構想を練ることができる。 ○美術文化や文化遺産などに親しみ、味わい、理解している。	定期テスト ワークシート等への記述 作品
10	ストリングアート制作			
11				
12				
1	透視図法	学年末テスト	主体的に学習に取り組む態度 ○意欲的に授業に参加している。 ○作品制作や鑑賞の力をつけるために、楽しく主体的に取り組んでいる。 ○学習内容をまとめ、整理している。	授業態度 授業遅刻 提出物の状況 班活動 忘れ物
2				
3				

●学習目標

- 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- 運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。

●学習を進めるに当たって

使用教材	[教科書] 中学保健体育[学研] [副読本] 保健学習ノート1～3年[正進社] 中学校体育実技[学研]	持ち物	〈体育〉 ・半袖、ハーフパンツ ・ジャージ上下 ・単元に必要なもの(水着など) ・体育ファイル ・筆記用具 ・タブレット 〈保健〉 ・教科書 ・保健学習ノート
学習の進め方	[豊かな学力を身につけよう] ○体育分野 ・生涯にわたって、運動を豊かに実践することができるように、あらゆる領域での基本的な技能を身に付ける。 ・仲間と協力して互いに考えたことを伝え合いながら課題に挑戦する。 ・ルールやマナーを守り安全な環境で運動を楽しむ。 ○保健分野 ・個人生活における健康・安全について理解し、基本的な技能を身に付け、生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営むことを意識する。 [家庭学習] ・基本的な生活習慣を身に付ける。 ・運動習慣を身に付ける。 [定期テスト] ・実技テストは基本として授業時間内に行う。 ・日ごろから授業中の説明や資料などを整理しておく。 ・テスト範囲表の内容を確認してしっかり勉強する。		
学習上の留意点	・更衣を済ませ準備や整列をし、始業チャイムで始められるようにする。 ・準備や片付けは、みんなで協力し合い、公正に取り組む。 ・積極的に授業に参加し、自分の役割を果たす。 ・自分の課題を発見し、解決方法を考える。 ・苦手な種目でも、諦めないで、安全に気をつけ、自分の最善を尽くす。 ・一人一人の違いを認める。 ・目標に向かって努力をする。 ・説明や話はしっかりと聞き、ノートや資料に書き込む。 ・準備物は忘れず、話をしっかりと聞き、常に自分のことに置き換えて、考える。		

令和7年度

●学習内容及び評価について

		学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	保健	試験	評価の観点		評価の場面・方法
4	・集団行動 ・ラジオ体操第二 ・体づくり運動	スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方	期末テスト	知識・技能	・運動の行い方や体力の必要性について理解しているか。	・定期テスト
5	・スポーツテスト				・基本的な技能を身に付けているか。	・実技テスト
6	・球技(男子) ・陸上競技(女子) ・水泳				・個人生活における健康、安全について理解し、基本的な技能を身に付けようとしているか。	
7	・水泳					
8						
9	・集団行動 (体育大会に向けて) ・陸上競技 (短距離走・リレー)	健康な生活と病気の予防	期末テスト	思考・判断・表現	・運動についての自己の課題を発見しているか。	・授業中の話し合いなど(観察)
10	・球技(男子) ・武道(女子)				・自己や仲間の考えたことを他者に伝えられているか。	・授業中の発言(観察)
11	・武道(男子) ・長距離走(女子)				・健康に関わる自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考している。	・レポート、提出物の内容
12	・器械運動(男子) ・球技(女子)					・定期テスト
1	・長距離走(男子) ・器械運動(女子)					
2	・陸上競技(男子) ・球技(女子)	傷害の防止	学年末テスト	主体的に学習に取り組む態度	・公正に取り組んでいるか。	・ルールやマナーを守ろうとしている。(観察)
3	・球技(男子) ・球技(女子)				・互いに協力しているか。	・話し合いなどで、自分や他者の考えを述べる事に取り組んでいる。(観察)
					・自己の役割を果たしているか。	・一人一人の違いを認めようとしている。(観察)
					・一人一人の違いを認めようとしているか。	・一人一人の違いを認めようとしている。(観察)
					・健康、安全に留意しているか。	・自身の健康や周囲の安全等について考えている。(観察)
					・自己の最善を尽くして、運動をしているか。	・お互いの違いを認めている。(観察)
					・自他の健康に関心をもっているか。	・出席し、活動している。
						・レポート、提出物の内容。

●学習目標

D 情報の技術

C エネルギー変換の技術

B 生物の育成の技術

- (1) 生活や社会で利用されている材料の基礎的な理解を図るとともに、それらに係る 技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。
- (2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決する力を養う。
- (3) 技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 「技術・家庭 家庭分野」 開隆堂	持ち物	教科書 学習ファイル
学習の進め方	《確かな学力を身に付けよう》 ○自分でしっかり考えよう。 ○周りの友達の意見を聞き、自分の考えをさらに深めよう。 ○自分の意見をワークシートにまとめよう。 ○わかったこと、出来るようになったところ、自分の成長したところに自信をもとう。 実習中は、 ○常に安全第一に取り組もう。工具を正しく・安全に活用できる。 ○説明中をしっかりと聞き、絶対にふざけないようにしよう ○周囲の友達と協力して取り組もうしよう。 ○指示された服装を守り、整理整頓に心掛けよう。 《家庭学習》 ○学校で習ったことを家で活用し、実践してみよう。 《定期テスト》 ○学習したことをしっかり復習し、テストに臨もう。		
学習上の留意点	○ワークシートを記入し、整理しておくこと。 ○教室移動の際もチャイム着席を守る。 ○授業に必要なものを忘れないようにする。 ○実習時の服装を守る ○実習では作品を仕上げるまで取り組む。 ○実習後は清掃、工具の片付けを行う。		

令和 6 年度

●学習内容及び評価について

学習計画			評価に当たって	
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	D 情報の技術 ・生活や社会と情報の技術 ・情報とコンピューター	知識・技能 中間テスト	・情報をコンピューターで利用するために必要なデジタル化の方法についての知識を身に付けている。 ・身の回りのエネルギーに関心をもち、エネルギーの変換方法やその利用について考えようとしている。	ペーパーテスト ワークシート 実習作品
5				
6				
7	エネルギー変換の技術 ・生活や社会とエネルギーの変換の技術 ・エネルギー資源の利用	思考・判断・表現 中間テスト	・情報に関する技術の利用場面に応じて適正に判断し活動している。 ・使用目的や使用条件に即して、製作品に適したエネルギーの変換方法や力の伝達の仕組み、構造や電気回路などを考えている。	ワークシート ペーパーテスト 実習作品
8				
9				
10	・製作品の製作 はんだ付けの技術 実習：ダイナモを活用した製品の製作 ・春咲花の種まき	主体的に学習に取り組む態度 期末テスト	・新しい発想を生み出し、活用しようとしている。 ・エネルギー変換に関する技術を適切に評価し活用しようとしている。	ワークシート 実習作品 行動観察
11				
12				
1	生物育成の技術 ・フラワーパウチの定植 ・製作品の評価			
2				
3				

●学習目標

- ・家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けよう。
- ・家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを理論的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養おう。

衣食住の生活 衣生活

- ・目的に応じた着用や個性を生かす着用が工夫できるようになる。
- ・衣服材料に応じた日常着の適切な手入れと補修ができる。
- ・布を用いた物の製作を通して、生活を豊かにするための工夫ができる。

消費生活・環境

- ・販売方法の特徴や消費者保護について知り、生活に必要な物資やサービスの適切な選択、購入および活用ができるようになる。
- ・自分の生活が環境に与える影響について考え、環境に配慮した消費生活を工夫できるようになる。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 「技術・家庭 家庭分野」 開隆堂	持ち物	教科書・ファイル 【裁縫実習の際は、裁縫セット】
学習の進め方	《確かな学力を身につけよう》 ○説明はしっかりききましょう。 ○何事もじっくり考えて、自分にできる精一杯の努力をしましょう。 ○わからないところ、できていないところを明確にして、学習・実習をしましょう。 ○出来るようになったところ、自分の成長したところに自信を持ちましょう。 ○各実習においては、・安全第一に取り組みましょう。 ・説明中は静かにしましょう。 ・清潔にしましょう。 ・マナーを守りましょう。 《家庭学習》 ○学校で習ったことを家で実践していきましょう。 ○家庭では、進んでお手伝いをし、家族の一員としての役割を果たしましょう。 《定期テスト》 ○授業中に学習したことをしっかり復習しましょう。		
学習上の留意点	○忘れ物をしない。 ○提出物は期限を守り、きちんと提出しましょう。 ○くれぐれも安全を第一に実習を行いましょう。 ○実習においては、目的と方法を理解して取り組みましょう。 ○グループの活動では、仕事を分担し、協力して作業を行いましょう。 ○便利なものを利用したり、生活をよりよく工夫していきましょう。		

令和7年度

●学習内容及び評価について

学習計画			評価に当たって	
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	衣生活と自立 1,目的に応じた衣服の選択 ①自分らしくコーディネート ②上手な衣服の選択	中間テスト	知識・技能 ・衣服の着用、選択、手入れについて理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。 ・家庭生活と消費について理解し、基礎的、基本的な知識を身に付けている。 ・衣生活において、適切な方法で衣服を補修することができる。 ・安全で能率よく、布を用いた物の製作ができる。	定期テスト 小テスト 実習作品 行動観察 プリント
5				
6				
7				
8	安全な住まいで安心な暮らし 災害への備え 2,日常着の手入れと保管 3,生活を豊かにするものの製作	中間テスト	思考・判断・表現 ・衣服の着用、選択、手入れについて課題を見つけ、その解決を目指して工夫している。 ・自分や家族の消費生活を点検し、購入及び活用について考え、工夫している。	定期テスト ワークシートの記述
9				
10				
11				
12	消費生活・環境 1.家庭生活と消費 2.購入・支払いと生活情報 3.持続可能な社会	期末テスト	主体的に学習に取り組む態度 ・布を用いた物の製作に意欲的に取り組んでいる。 ・意欲的に授業に参加している。 ・衣生活や消費者教育について日常と絡め、楽しく主体的に取り組んでいる。 ・学習内容をまとめ、整理している。	授業遅刻 授業態度 ワークシートへの記述
1				
2				
3				